

NEWS RELEASE

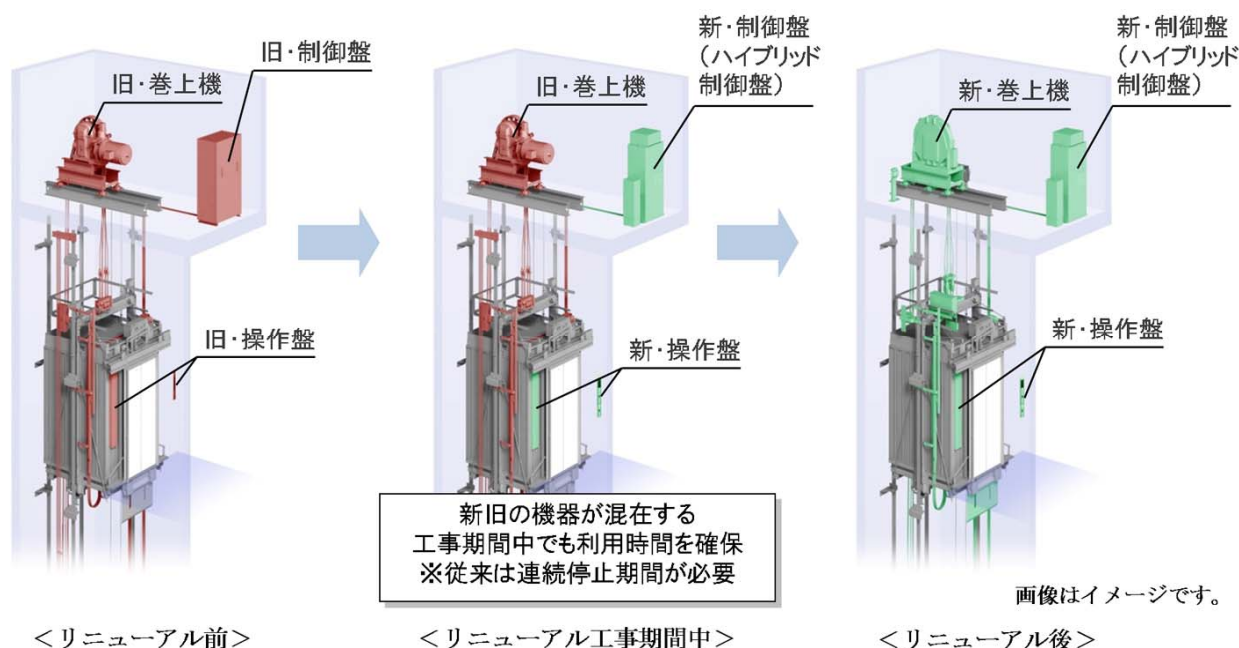
2016 年 10 月 17 日

三菱電機株式会社

三菱電機ビルテクノサービス株式会社

お客様の要望に応じて利用時間を確保するリニューアル工事を実現 工事期間中でもエレベーターが利用できる「ハイブリッド制御盤」を開発

三菱電機株式会社と三菱電機ビルテクノサービス株式会社は、新旧の巻上機や操作盤が混在するリニューアル工事期間中でもエレベーターが利用できる「ハイブリッド制御盤」を開発しました。これにより、お客様が要望する時間帯に工事を行い、工事のない時間帯は利用可能とすることで、利用者の不便を軽減します。



開発の特長

1. 業界初の「ハイブリッド制御盤」により、工事期間中でもエレベーターが利用可能

- ・業界初※1、新旧双方の巻上機や操作盤を制御できる「ハイブリッド制御盤」を開発
- ・新旧の機器が混在する工事期間中でも、作業をしていない時間帯はエレベーターが利用でき、従来、約1週間必要であった連続休止期間のゼロ日化を実現
- ・お客様の要望に応じて利用者の少ない時間帯に工事を行い、エレベーターが利用できる時間を確保（例：マンションでは通勤・帰宅時間帯、飲食テナントビルでは営業時間帯、事務所・病院では平日など）

※1：2016年10月17日現在（当社調べ）

今後の展開

本制御盤を採用したリニューアル製品を、2016年末までに発売予定です。

報道関係からのお問い合わせ先

三菱電機株式会社 広報部
〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
TEL 03-3218-2332 FAX 03-3218-2431

三菱電機ビルテクノサービス株式会社 広報室
〒116-0002 東京都荒川区荒川七丁目19番1号
TEL 03-5810-5280 FAX 03-5810-5277

開発の背景

現在、国内には約 72 万台のエレベーターが設置されています。そのうち、設置から 25 年が経過し、リニューアルの時期を迎えた当社製エレベーターは約 5 万台あり、2020 年度には約 9 万台となる見込みです。

これまで、リニューアル工事の際は、制御盤を含めた全てのリニューアル機器の工事が完了するまでエレベーターが利用できないため、高齢者の多いマンションや病院などでは、工事による長期間の停止が問題となる場合があります。今回、この問題を解決するため、工事期間中でもエレベーターが利用できる「ハイブリッド制御盤」を開発しました。

特長の詳細

1. 業界初の「ハイブリッド制御盤」により、工事期間中でもエレベーターが利用可能

リニューアルの時期を迎える 1990～1997 年頃に製造した三菱エレベーター「GRANDEE (グランディ)」を対象※2に、既設機器とリニューアル後の機器の双方を制御できる専用の制御盤「ハイブリッド制御盤」を開発しました。これにより、リニューアル工事期間中でも作業をしていない時間帯はエレベーターを利用することができます。例えば、マンションでは通勤や通学などの利用者が多い朝晩の時間帯、飲食テナントビルでは夕方・夜の営業時間帯にエレベーターの利用を可能にします。また、病院などエレベーターの連続休止期間を設けるのが難しい施設や、事務所ビルなどでは、工事を利用者の少ない曜日に分散することで、利用者の不便を軽減します。

※2：仕様により、対応できない場合があります。



リニューアル工事中のエレベーター利用イメージ

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機ビルテクノサービス株式会社 昇降機保守事業本部
〒116-0002 東京都荒川区荒川七丁目 19 番 1 号
TEL 03-3802-9532